

秋田公立美術大学におけるクマ対策について（11月10日時点）

【秋田市内および大学周辺地域の状況】

依然として秋田市内でのクマ出没に関するニュースが連日報道されており、本学がある新屋地域においても、クマの目撃情報が寄せられています。

このため、本学では引き続き、以下のような対策を実施します。

1 日常生活や登下校時の安全確保（学生への要請事項）

- ・通学・帰宅の時間帯は、クマが活発に活動する時間（早朝や夜間）をできるだけ避けて、十分に注意して行動してください。
- ・クマとの鉢合わせを避けるため、クマ鈴を持ち歩く、ラジオをかけるなど、音で自分の存在をクマにアピールすること。
- ・少しでも早くクマの存在に気づけるよう、イヤホンやヘッドホンを外して周りの音を確認し、見通しのよい道や明るい道を使用すること。
- ・移動の際はできるだけ複数名で行動すること。特に夜間や早朝、単独で行動することは危険を伴うため、十分に注意して慎重な行動をとること。
- ・ツキノワグマ等情報マップシステム「クマダス」を活用するなど、最新のクマ出没情報を十分に確認すること。（クマダスURL：<https://kumadas.net/>）

2 授業等への対応

- ・授業は通常どおり行いますが、5限の授業後はすみやかに、できるだけ単独行動を避けて帰宅し、夜間早朝の不用意な外出を控えてください。ただし、公共交通機関の待ち時間を安全に過ごすために、学内の施設を利用していただくことはかまいません。
- ・制作活動、サークル活動などの課外活動については、当面の間、授業後と休日の活動を控えてください。

3 大学付近でクマの目撃情報があった場合の対応

- ・大学での迅速な情報収集（ツキノワグマ等情報マップシステム「クマダス」、警察署との連携）を行っています。
- ・学内ポータルサイトを通じて学生・教職員への情報提供を随時行っています。

4 クマ被害防止に向けた学内の安全対策

学内にクマを引き寄せないため、次のとおり対策を実施しています。

- ・構内のこまめな巡回、草刈り、枝払いの実施
- ・建物出入口の自動ドアを手動に変更、扉を開け放しにしないよう注意喚起
- ・ゴミ捨て場の施錠
- ・このほか、夜間の敷地内のライトアップ、爆竹の活用などを実施。

5 クマに遭遇した場合の対応

- ・クマを目撃したら、ゆっくりと後ずさりしながらクマとの距離をとり、建物内や車の中へ避難すること。
- ・学内でクマに遭遇した（見かけた）場合は、大学事務局（夜間・休日は守衛）、学外で見かけた場合は警察（110番）へ通報してください。

【電話】大学事務局 018-888-8100

- ・学内で不審な動物や足跡などを見かけた場合についても、すぐに大学事務局（夜間・休日は守衛）へ連絡してください。